◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	危機管理体制の充実	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	職員等
基本事業コード	211-01		目的（どうしたいのか）	災害時に市民の生命・身体・財産等を守れるようにする。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	1	危機管理
施策の方向	1	危機管理体制の充実
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs：11 都市、13 気候変動、17 実施手段、－、－、－、－、－、－、－、－、－

総合基本計画目標指標 指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
危機管理対策に満足している市民の割合	%	7.0	7.2	10.0

1

事務事業名	業務継続計画策定事務事業	事務事業コード：211-01-01
継続・新規	終了	法定・自治：自治事務（任意のもの）　担当 R3：
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	災害時の危機管理体制	特記事項
目的（どうしたいのか）	大規模災害など市民生活に甚大な被害をもたらし深刻な影響を与える危機的状況下であっても、優先すべき業務の継続と早期復旧を実現し、市民の生命・財産を守り、行政サービスの提供機能、都市機能や社会経済活動を維持・復旧する。	
手段（事業内容）	応急業務及び非常時優先業務を特定し優先順位を定めるとともに、継続に必要な資源の確保や配分などについて、必要な事項を明らかにすることにより、危機的状況下であっても的確に対応できるよう計画を策定する。	

2

事務事業名	業務継続計画進行管理事務事業	事務事業コード：211-01-02
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A　順調である	継続・新規：継続　法定・自治：自治事務（任意のもの）　担当 R3：防災企画課　R4：防災企画課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	職員	特記事項
目的（どうしたいのか）	大規模災害など市民生活に甚大な被害をもたらし深刻な影響を与える危機的状況下であっても、優先すべき業務の継続と早期復旧を実現し、市民の生命・財産を守り、行政サービスの提供機能、都市機能や社会経済活動を維持・復旧する。	
手段（事業内容）	現行の計画の進捗状況及び実施体制の把握、必要な計画の見直し。	R4年度 実施の方向性：実施

3

事務事業名	国民保護計画進行管理事務事業	事務事業コード：211-01-03
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B　概ね順調である	継続・新規：継続　法定・自治：法定受託事務　担当 R3：防災企画課　R4：防災企画課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	市民	特記事項
目的（どうしたいのか）	国民保護法に基づき、日本に対する外部からの武力攻撃に備え、市及び国・府等の関係機関の責務や国民の保護のための措置などを定めた計画を作成し、危機管理体制の充実をはかる。	
手段（事業内容）	羽曳野市国民保護協議会を開催し、既存の計画を変更する。	R4年度 実施の方向性：実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	新型インフルエンザ等対策		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民等
基本事業コード	211-02			目的（どうしたいのか）	生命と健康を保護し、生活への影響を少なくする。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	11 都市	13 気候変動	17 実施手段	-
				-	-	-	-
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち					
施策	1	危機管理					
施策の方向	1	危機管理体制の充実					
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり					
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり					
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり					

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）

1	事務事業名	新型インフルエンザ等対策事業		事務事業コード	211-02-01						
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 健康増進課	R4 健康増進課	
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市民						特記事項		
		目的（どうしたいのか）	新型インフルエンザ等感染症発生時、市民の生命及び健康を脅かすとともに、社会機能に深刻な影響を与える恐れがある。その影響を最小限に止めるため業務継続計画、マニュアル等を作成し対策を検討する。								
		手段（事業内容）	地域防災計画、休日急病診療所BCP、対策マニュアル等策定、必要物品・薬品の購入						R4年度 実施の方向性	実施	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	危機事象への対応強化	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	職員・市民等
基本事業コード	212-01		目的（どうしたいのか）	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。
第６次羽曳野市総合基本計画		関連SDGs	11 都市 / 13 気候変動 / 17 実施手段 / － / － / － / － / － / － / － / － / －	

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	1	危機管理
施策の方向	2	危機事象等への対応強化
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
	職員向け危機管理研修実施回数（累計）	回	0	2	5

1

事務事業名	羽曳野市民応援給付金事業	事務事業コード	212-01-01
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（任意のもの）
担当	R3		
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	基準日（令和2年4月27日）時点で住民基本台帳に記録されている方（外国人含む）	特記事項
	目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、市民生活に及ぼす影響の長期化が懸念される中、市民への経済的負担を軽減するための市独自の緊急的な支援措置として実施する。	
	手段（事業内容）	「特別定額給付金」の申請があった世帯の世帯主に対し、世帯に属する給付対象者1人当たり1万円の給付金を支給する。	

2

事務事業名	特別出産支援金事業	事務事業コード	212-01-02
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（任意のもの）
担当	R3		
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	令和2年4月28日から同年7月31日までに生まれ、出生後初めて本市の住民基本台帳に記録された者	特記事項
	目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、市民生活に及ぼす影響の長期化が懸念される中、子育てに係る生活支援とともに、外出自粛要請等に伴う心身被害や資産被害に対する緊急的な支援措置として給付対象者1人につき30,000円給付。	
	手段（事業内容）	令和2年4月28日から同年7月31日までに生まれ、出生後初めて本市の住民基本台帳に記録された者に対し申請書を送付。要綱で給付対象者の保護者（親権を行う者、未成年後見人その他の者で、給付対象者を現に監護する者）を申請・受給者とし、申請書の確認及び審査を行い、申請・受給者名義の口座に振込手続きを行う。	

3

事務事業名	新型コロナワクチン接種事業	事務事業コード	212-01-03
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	
継続・新規	継続	法定・自治	法定受託事務
担当	R3 新型コロナウイルスワクチン接種推進室	R4 新型コロナウイルス対策室	
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市民	特記事項
	目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことで、新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図る。	
	手段（事業内容）	市医師会や市内病院の協力のもと新型コロナワクチン接種体制を構築し、安全・安心で円滑なワクチン接種を実施する。市の広報誌やウェブサイト等を通じて、新型コロナワクチン接種に関する情報を発信する。	R4年度 実施の方向性：実施

4

事務事業名	休業要請支援金事業	事務事業コード	212-01-04
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（義務的なもの）
担当	R3		
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	令和2年4～5月にかけて大阪府に発出されていた緊急事態宣言による休業要請の影響で、当期間の売上が、前年同期間比で50%以上減少した事業者	特記事項
	目的（どうしたいのか）	上記の事業者に支援金を交付するもの。金額は1件につき法人100万円、個人事業主50万円	
	手段（事業内容）	審査により上記の売上減少を確認した事業者に対し、支援金を交付する。	

5

事務事業名	羽曳野市休業要請支援金事業	事務事業コード	212-01-05
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（任意のもの）
担当	R3		
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	令和2年4～5月にかけて大阪府に発出されていた緊急事態宣言による休業要請の影響で、当期間の売上が、前年同期間比で30%以上50%未満減少した事業者	特記事項
	目的（どうしたいのか）	上記の事業者に支援金を交付する。金額は1件につき法人20万円、個人事業主10万円	
	手段（事業内容）	審査により上記の売上減少を確認した事業者に対し、支援金を交付する。	

6

事務事業名	羽曳野応援商品券事業	事務事業コード	212-01-06
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（任意のもの）
担当	R3		
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市内の全世帯（約5万世帯）	特記事項
	目的（どうしたいのか）	コロナにより落ち込んだ市内経済の活性化を目的に、1世帯につき5,000円分の商品券を配布するもの。	
	手段（事業内容）	市内の全世帯に、簡易書留等の手段で送付。商品券は市内のスーパーやホームセンター等、約450の加盟店で使用できることとしていた。	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	職員・市民等				
基本事業コード	212-01			目的（どうしたいのか）	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。				
第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	11 都市	13 気候変動	17 実施手段	－	－	－
				－	－	－	－	－	－
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画目標指標	指標名		単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
施策	1	危機管理		職員向け危機管理研修実施回数（累計）		回	0	2	5
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							

7						
事務事業名	商店街活性化支援補助金事業		事務事業コード	212-01-07		
		継続・新規	終了	法定・自治	自治事務(任意のもの)	担当 R3
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市内各商店会（全5箇所）			特記事項	
	目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症の影響により停滞した市内商店会の経済活動への緊急的な支援措置として、羽曳野市内5箇所の商店会に補助金を交付するもの。				
	手段（事業内容）	感染拡大防止に向けた取組の周知、感染収束後の経済対策や誘客に関する環境の整備、空き店舗の改修・貸出、新たな客及び販路の開拓又はテイクアウト等の促進に係る事業を実施する商店会に対し、最大500万円を交付する。				

8								
事務事業名	交通事業者支援事業			事務事業コード	212-01-08			
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	—	達成・終了	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	担当 R3 道路公園課	R4 道路公園課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	羽曳野市内公共交通事業者					特記事項	
	目的（どうしたいのか）	公共交通事業者が所有する路線バスやタクシーの車内における感染症のまん延防止措置を行う						
	手段（事業内容）	感染症のまん延防止措置に要する経費について補助金を交付する					R4年度 実施の方向性	—

9								
事務事業名	地域経済活性化（ワクチン接種者商品券配付）事業補助事業			事務事業コード	212-01-09			
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	—	達成・終了	継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	担当 R3 産業振興課	R4 産業振興課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	羽曳野市商工会					特記事項	
	目的（どうしたいのか）	新型コロナワクチンの接種率向上に寄与することにより地域の集団免疫を早期に獲得し、経済活動の回復を促す。						
	手段（事業内容）	新型コロナワクチン2回接種者へ市内で利用可能な1冊2,000円（500円×4枚）の商品券1冊を配布する事業を実施した羽曳野市商工会に補助金を交付する。					R4年度 実施の方向性	—

10								
事務事業名	未就学児養育世帯給付金事業			事務事業コード	212-01-10			
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	担当 R3 家庭支援課	R4 子育て給付課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	令和3年4月分の児童手当（本則給付）の支給対象となる未就学児童を養育する受給者					特記事項	
	目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活が困窮している子育て世帯を支援するため						
	手段（事業内容）	上記対象となる未就学児童１人につき5,000円を支給					R4年度 実施の方向性	—

11								
事務事業名	キャッシュレス決済ポイント還元事業			事務事業コード	212-01-11			
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	—	達成・終了	継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	担当 R3 産業振興課	R4 産業振興課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市内対象中小店舗におけるキャッシュレス決済の利用者					特記事項	
	目的（どうしたいのか）	対象店舗での消費を喚起し地域経済を活性化するとともに、コロナ禍での「新しい生活様式」において謳われている「電子決済の利用」の推進にも寄与する。						
	手段（事業内容）	対象店舗でのキャッシュレス決済利用者に、1回につき決済額の20%(最大1,000円分)、期間中上限5,000円分の残高を付与する。					R4年度 実施の方向性	—

12								
事務事業名	感染防止・防災セット購入補助事業			事務事業コード	212-01-12			
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	—	達成・終了	継続・新規	新規	法定・自治	自治事務(任意のもの)	担当 R3 災害対策課	R4 災害対策課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	令和3年6月末日現在で住民基本台帳に登録されている世帯					特記事項	
	目的（どうしたいのか）	防災意識の高揚を図るとともに、コロナウイルス感染防止への行動啓発を行うため。						
	手段（事業内容）	災害時の非常持ち出し用品及びコロナウイルス感染防止用品を1セット（5,000円相当のもの）を各世帯に対し一部を補助するもの。					R4年度 実施の方向性	—

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	危機事象への対応強化		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	職員・市民等
基本事業コード	212-01			目的（どうしたいのか）	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	11 都市	13 気候変動	17 実施手段	－	－	－
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		－	－	－	－	－	－
施策	1	危機管理							
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
	職員向け危機管理研修実施回数（累計）	回	0	2	5

13		
事務事業名	公共交通事業者特別応援金給付事業	
事務事業コード	212-01-13	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	ー	達成・終了
継続・新規	新規	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 道路公園課	R4 道路公園課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	羽曳野市内公共交通事業者（路面バス事業者・一般乗合旅客自動車運送事業者）	
目的（どうしたいのか）	コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少した公共交通事業者に対し、補助金の交付を行う。	
手段（事業内容）	路面バス事業者に対し1台当たり4万円、一般乗合旅客自動車運送事業者に対し1台当たり2万円の補助金を給付する。	
特記事項		
R4年度 実施の方向性	ー	

14		
事務事業名	健康器具等設置事業	
事務事業コード	212-01-14	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	ー	達成・終了
継続・新規	新規	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 道路公園課	R4 道路公園課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	公園利用者	
目的（どうしたいのか）	公園利用者を全世代型として、老若男女が利用できる場としたい。 健康器具を設置することで、高齢者が利用のため公園に足を運び、運動を促す。	
手段（事業内容）	既存公園に健康器具を設置する	
特記事項		
R4年度 実施の方向性	ー	

15		
事務事業名	総合スポーツセンタートイレ改修事業	
事務事業コード	212-01-15	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である
継続・新規	新規	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 スポーツ振興課	R4 スポーツ振興課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセアム）	
目的（どうしたいのか）	施設利用者の利便性の向上への対応だけでなく、飛沫拡散防止に一定の効果があるとされるトイレの洋式化により新型コロナウイルス感染症対策を図る。	
手段（事業内容）	施設内の和式トイレの洋式化及び温水洗浄便座の設置を行う。	
特記事項	令和3年5月21日工事完了	
R4年度 実施の方向性	ー	

16		
事務事業名	羽曳野市事業者支援金事業（羽曳野市がんばる事業者応援金）	
事務事業コード	212-01-16	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	ー	達成・終了
継続・新規	新規	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 産業振興課	R4 産業振興課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	令和3年8～9月の月平均売上高（8月と9月の合計売上高を2で割った額）が、令和2年または令和元年8～9月の月平均売上高（同上）と比較し、30％以上減少している法人及び個人事業主	
目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、深刻な影響を受けながらも事業継続に取り組む本市の区域内に存する上記対象者の経営を下支えし、事業継続に寄与する。	
手段（事業内容）	審査により上記の売上減少を確認した事業者に対し、支援金を支給する。 金額は1件につき法人30万円、個人事業主15万円	
特記事項		
R4年度 実施の方向性	ー	

17		
事務事業名	感染防止認証ゴールドステッカー取得支援金事業 （羽曳野市ゴールドステッカー取得飲食店支援金）	
事務事業コード	212-01-17	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	ー	達成・終了
継続・新規	新規	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 産業振興課	R4 産業振興課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	大阪府の「感染防止認証ゴールドステッカー」を取得した市内飲食店	
目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底し、積極的に事業継続に取り組む飲食店事業者を支援する 。	
手段（事業内容）	上記対象者に対して支援金を支給する。金額は1店舗につき5万円	
特記事項		
R4年度 実施の方向性	ー	

18		
事務事業名	キッチンカー事業出店者支援金事業（キッチンカー事業者支援金）	
事務事業コード	212-01-18	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	ー	達成・終了
継続・新規	新規	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 産業振興課	R4 産業振興課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	移動販売車（キッチンカー）事業者	
目的（どうしたいのか）	移動販売車の車体や設備等の購入及び改修又は移動販売車で使用する持ち帰り容器等の消耗品類の購入を支援する。	
手段（事業内容）	車体や設備等の購入及び改修に係る経費として、対象経費の2分の1(1円未満の端数切り捨て)、上限30万円。持ち帰り容器等の消耗品類の購入に係る経費として、上限10万円。	
特記事項		
R4年度 実施の方向性	ー	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	危機事象への対応強化	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	職員・市民等
基本事業コード	212-01		目的（どうしたいのか）	危機事象による被害の発生や拡大を防止する。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	11 都市	13 気候変動	17 実施手段	－	－	－
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）	
施策	1	危機管理		職員向け危機管理研修実施回数（累計）	回	0	2	5	
施策の方向	2	危機事象等への対応強化							
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							

19		
事務事業名	新型コロナウイルス感染症で自宅療養中の方への食糧支援事業	事務事業コード 212-01-19
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	― 達成・終了	継続・新規：新規 / 法定・自治：自治事務（任意のもの） / 担当 R3：福祉総務課 / R4：福祉総務課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	市民	特記事項
目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染拡大を受け、感染者・濃厚接触者が外出困難のため食料等の調達が難しくなっている市民へ早急に食料の支援を実施するため。	
手段（事業内容）	災害時協定を協定しているサンプラザとの契約により食料調達・配送業務を一括依頼。	R4年度 実施の方向性：―

20		
事務事業名	子育て世帯への臨時特別給付事業	事務事業コード 212-01-20
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規：新規 / 法定・自治：自治事務（義務的なもの） / 担当 R3：家庭支援課 / R4：子育て給付課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	児童手当（本則給付）の令和3年9月分の対象となる児童、基準日（令和3年9月30日）において支給対象者に養育される高校生、基準日において児童養護施設等へ委託されている高校生、10月以降令和4年3月31日までに生まれた児童手当（本則給付）の支給対象児童それぞれを養育する者等	特記事項
目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ 、子育て世帯に対して、臨時特別的な給付措置として実施	
手段（事業内容）	上記対象となる児童１人につき100,000円を支給	R4年度 実施の方向性：―

21		
事務事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援給付金	事務事業コード 212-01-21
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規：新規 / 法定・自治：自治事務（義務的なもの） / 担当 R3：家庭支援課 / R4：子育て給付課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	令和3年4月分の児童扶養手当の受給者、公的年金給付等を受けていることにより令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない者、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し要件を満たす者、令和3年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者、対象児童（18歳年度末までの子（障害児については20歳未満））の養育者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者や新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者と同様の事情にあると認められる者等	特記事項
目的（どうしたいのか）	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し給付金を支給	
手段（事業内容）	上記対象となる児童１人につき50,000円を支給	R4年度 実施の方向性：―

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	防災・減災体制の充実		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	職員・市民等
基本事業コード	221-01			目的（どうしたいのか）	災害への対応力を高める。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち		
施策	2	防災・減災		
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚		
まちづくりの戦略	○	（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり		
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり		
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり		

関連SDGs：6 水・衛生／11 都市／13 気候変動／15 陸上資源／17 実施手段／－／－／－／－／－／－

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
	自主防災組織編成率	%	34.0	30.0	65.0

1

事務事業名	防災行政無線整備事業	事務事業コード	221-01-01		
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）
担当	R3 災害対策課	R4 災害対策課			
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	避難所運営職員と避難者				
目的（どうしたいのか）	防災行政無線を市内全域に網羅できるよう整備を行い、災害時に情報伝達が出来るよう定期的に保守点検や訓練を行う。また、大規模災害時において電話回線等の通信手段が途絶した時、災害対策本部と各種避難所との連絡手段を確保し情報の共有を行う。				
手段（事業内容）	市内25カ所に設置している災害用無線機の保守点検や訓練を行う。また、各種避難所に対して順次移動系防災行政無線を配備し、災害時の確実な通信手段の確立を図る。				
特記事項					
R4年度 実施の方向性	完了見込				

2

事務事業名	三市総合震災演習実施事業	事務事業コード	221-01-02		
継続・新規	隔年または不定期	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3 災害対策課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	柏原市・羽曳野市・藤井寺市の市民				
目的（どうしたいのか）	災害に備え、安全なまちづくりを進めていくために、「自助」「共助」「公助」がそれぞれ連携し、市民一人ひとりの危機管理意識の向上と現在実施している防災減災施策の周知を図り、総合的な災害対応力を高めることを目的とする。				
手段（事業内容）	三市分担金計3,600千円の予算で防災フェアを開催する。防災関連用品や車両の展示、消防訓練等の見学に加え、様々な体験型のコーナーを設けて実際に体験してもらう。				
特記事項					

3

事務事業名	自主防災組織育成事業	事務事業コード	221-01-03		
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B 概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）
担当	R3 災害対策課	R4 防災企画課			
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	自主防災組織				
目的（どうしたいのか）	自主防災組織の地域連携や防災意識の向上を図り、市全域に自主防災組織を設置及び連携し、災害時の地域力を高める。				
手段（事業内容）	災害時に指定避難所となる各小学校に対して、コミュニティ助成制度を利用して、救助用備蓄資機材を配備し、各種防災訓練の実施を促すとともに、指導や援助を行う。				
特記事項					
R4年度 実施の方向性	実施				

4

事務事業名	災害時初動マニュアル等策定事務事業	事務事業コード	221-01-04		
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	災害時の対応に当たる職員等が行動するためのマニュアル				
目的（どうしたいのか）	災害時発生後に対応する各種業務について、対応に当たる職員等が的確な判断や行動ができるようマニュアル化をはかる。				
手段（事業内容）	災害時発生後に対応する業務項目及び手順等について、職員等が対応する内容をそれぞれの状況や実務に即して、体系別にフローチャートなども用いてわかりやすく説明したマニュアルを「職員初動」「災害対策本部運営」及び「避難所開設・運営」の3つの項目に分けて策定する。				
特記事項					

5

事務事業名	地域防災計画進行管理事業	事務事業コード	221-01-05		
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）
担当	R3 防災企画課	R4 防災企画課			
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	職員・市民等				
目的（どうしたいのか）	災害対策基本法に基づき、災害発生時の応急対策や復旧など災害に係る事務・業務に関して市の実情に即した計画を作成し、防災体制の充実を図る。				
手段（事業内容）	羽曳野市防災会議を開催し、必要に応じて計画を修正する。				
特記事項					
R4年度 実施の方向性	実施				

6

事務事業名	みんなで防災大作戦事業	事務事業コード	221-01-06		
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	市民、市職員及び関係機関				
目的（どうしたいのか）	南海トラフ巨大地震を想定し、発生時にとるべき行動や想定される救援内容等を市民、職員、関係機関等が体感・確認することにより、防災・減災に対する意識の向上を図る。				
手段（事業内容）	市制60周年記念事業の一環として、9月1日峰塚公園において、①市と関係機関による訓練の実施②展示・体験コーナーの設置③炊き出しの実施、等からなるイベントの開催を予定していたが、当日悪天候により中止となった。				
特記事項					

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	防災意識の高揚		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民等			
基本事業コード	221-02			目的（どうしたいのか）	自助・共助・公助の活動が効果的になされるようにする。			
第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	6 水・衛生	11 都市	13 気候変動	15 陸上資源	17 実施手段
				－	－	－	－	－
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
施策	2	防災・減災		非常時持ち出し品や災害時の備蓄品を準備している市民の割合	%	－	30.0	60.0
施策の方向	1	防災体制の充実と意識の高揚						
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり						
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり						
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり						

1	事務事業名	防災講演会開催事業		事務事業コード	221-02-01				
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3 防災企画課 / R4 防災企画課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市民					特記事項	
		目的（どうしたいのか）	家庭や地域における防災・減災対策意識の浸透を図る。						
		手段（事業内容）	市内の中学校において、専門の講師による講演会を実施する。					R4年度 実施の方向性	実施

2	事務事業名	防災講座・防災研修開催事業		事務事業コード	221-02-02				
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3 防災企画課 / R4 防災企画課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	職員・市民等					特記事項	
		目的（どうしたいのか）	災害発生時において的確な判断や行動がとれるよう防災に関する自助・共助の意識や知識の向上を図る。						
		手段（事業内容）	①市職員への防災研修や訓練の実施。②小学生を対象とした「こども防災教室」の開催。③地域・団体等からの要請に基づく防災講習会等の実施					R4年度 実施の方向性	実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	被災者援護	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	被災した市民
基本事業コード	222-01		目的（どうしたいのか）	生活の再建を支援する。

関連SDGs	6 水・衛生 / 11 都市 / 13 気候変動 / 15 陸上資源 / 17 実施手段 / － / － / － / － / － / － / －

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	2	防災・減災
施策の方向	2	災害対策の推進
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）

1

事務事業名	災害弔慰金等支給事務事業	事務事業コード	222-01-01
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B　概ね順調である	継続・新規	継続
法定・自治	法定受託事務	担当	R3 災害対策課 / R4 災害対策課

事務事業の概要	対象（誰を・何を）	災害で被害を受けられた市民
	目的（どうしたいのか）	被災者の生活再建の一助とする。
	手段（事業内容）	災害見舞金：1世帯 30,000円（全焼・全壊・流出）15,000円（半焼・半壊）10,000円（床上浸水） 死亡弔慰金：1人 30,000円 激甚災害に指定された災害で亡くなられた場合。 生計者：5,000,000円　その他：2,500,000円

特記事項	
R4年度 実施の方向性	実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	水害への対策		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民				
基本事業コード	222-02			目的（どうしたいのか）	水害や土砂災害による被害を防止し、市民の安全を確保する。				
第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	6 水・衛生 / －	11 都市 / －	13 気候変動 / －	15 陸上資源 / －	17 実施手段 / －	－ / －
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）	
施策	2	防災・減災							
施策の方向	2	災害対策の推進							
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							

1	事務事業名	水防事業		事務事業コード	222-02-01							
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3	災害対策課	R4	災害対策課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市民					特記事項				
		目的（どうしたいのか）	職員や水防団の警戒出動により被害の防止を図る。									
		手段（事業内容）	台風やゲリラ豪雨等により河川の氾濫や土砂崩れの恐れがある場合に、巡回や避難等に関する広報を行う。土のう積み等の事前対策を行い、被害の拡大を防止し市民の安全を確保する。					R4年度 実施の方向性			実施	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	災害時支援体制の充実		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	222-03			目的（どうしたいのか）	災害時に必要となる備えを確保しておく。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	6 水・衛生	11 都市	13 気候変動	15 陸上資源	17 実施手段	－
				－	－	－	－	－	－

項目		内容
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	2	防災・減災
施策の方向	2	災害対策の推進
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	〇	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）

1		
事務事業名	災害用物資備蓄事業	事務事業コード 222-03-01
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規：継続 / 法定・自治：自治事務（義務的なもの） / 担当：R3 災害対策課、R4 災害対策課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	災害発生時の被災者	特記事項
目的（どうしたいのか）	市民や被災者に対して食糧や飲料水、毛布、灯りなどの安心等を提供する。	
手段（事業内容）	災害発生時に備えて、計画的に食糧や資機材等を備蓄する。	R4年度 実施の方向性：実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	国土強靭化の推進		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	本市全域
基本事業コード	222-04			目的（どうしたいのか）	本市の社会・経済活動を維持しつつ、迅速・早急に復旧・復興できる、強くしなやかな地域づくりを推進する。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	6 水・衛生 / 11 都市 / 13 気候変動 / 15 陸上資源 / 17 実施手段 / －
施策	2	防災・減災	－ / － / － / － / － / －
施策の方向	2	災害対策の推進	
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり	
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり	
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり	

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）

1	事務事業名	国土強靭化地域計画策定事業	事務事業コード	222-04-01

継続・新規	法定・自治	担当
終了	自治事務（任意のもの）	R3

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	本市全域	
目的（どうしたいのか）	国土強靭化基本法に基づき、近年頻発している様々な自然災害等から市民の生命や財産を守るとともに、本市の社会・経済活動を維持しつつ、迅速・早急に復旧・復興できる、強くしなやかな地域づくりを推進する。	特記事項
手段（事業内容）	羽曳野市国土強靭化地域計画を策定し、計画に基づき事業を推進していく。	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	消防体制の充実	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	消防組合・消防団等
基本事業コード	231-01		目的（どうしたいのか）	安心・安全な市民生活を確保する。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	3 保健	11 都市	17 実施手段	－	－	－
				－	－	－	－	－	－

			総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち						
施策	3	消防・救急						
施策の方向	1	消防体制の充実						
まちづくりの戦略	○	（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり						
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり						
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり						

1

事務事業名	出初式開催事業	事務事業コード	231-01-01
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B 概ね順調である	継続・新規	継続
法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3 災害対策課 / R4 災害対策課

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	消防職員及び消防団員	
目的（どうしたいのか）	柏原市、羽曳野市、藤井寺市、柏原羽曳野藤井寺消防組合の消防使命の自覚を新たにし、広域消防力の団結を強固にするとともに、市民に対し火災予防を啓発することを目的とする。 また、古き頃からの慣習を市民に披露することで、お正月の風物詩として未来へ残していく。	特記事項：令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止
手段（事業内容）	柏原市、羽曳野市、藤井寺市が輪番で会場提供市となり、消防職員及び消防団員の年初めの慣例的式典として分列行進や幼年消防クラブの防火演技、一斉放水等を行う。	R4年度 実施の方向性：実施

2

事務事業名	消防団活動支援事業	事務事業コード	231-01-02
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規	継続
法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 災害対策課 / R4 災害対策課

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	羽曳野市消防団	
目的（どうしたいのか）	非常備消防力としての充実強化を図るため。	特記事項：
手段（事業内容）	団員が十分に活動できるよう物的及び人的に支援する。消防団員の安全装備等の充実強化。	R4年度 実施の方向性：実施

3

事務事業名	消防施設等管理事務事業	事務事業コード	231-01-03
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規	継続
法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3 災害対策課 / R4 災害対策課

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	消防車庫・消火栓・防火水槽等	
目的（どうしたいのか）	照明付広報車を配備し、市民が安全に避難出来るようにする。消防団車庫の充実及び消火活動時の水利を確保する為、消火栓等を管理する。	特記事項：
手段（事業内容）	石油貯蔵施設対策等設置補助金を活用して、石油コンビナート災害時に必要となる資機材を購入する。消防車庫の電気・水道料金の支払い、消火栓の修繕工事等の負担金を支払う。	R4年度 実施の方向性：実施

4

事務事業名	柏原羽曳野藤井寺消防組合負担金事務事業	事務事業コード	231-01-04
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規	継続
法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 災害対策課 / R4 災害対策課

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	柏原羽曳野藤井寺消防組合	
目的（どうしたいのか）	常備消防力として、柏原・羽曳野・藤井寺の3市で構成する一部事務組合である「柏原羽曳野藤井寺消防組合」の機能の維持、充実強化を図り、市民の安全・安心の確保に努める。	特記事項：
手段（事業内容）	均等割・世帯数割により運営費を三市で負担する。	R4年度 実施の方向性：実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	火災予防の推進	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民等
基本事業コード	232-01		目的（どうしたいのか）	火災発生件数の減少と被害の低減を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	3	消防・救急
施策の方向	2	火災予防の推進
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs

3 保健	11 都市	17 実施手段	－	－	－
－	－	－	－	－	－

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
火災件数	件	36	18	15

1	**事務事業名**		**事務事業コード**
	継続・新規	法定・自治	担当 R3
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	
		目的（どうしたいのか）	
		手段（事業内容）	
	特記事項		

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	救命設備の確保		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民等				
基本事業コード	233-01			目的（どうしたいのか）	救命率の向上を図る。				
第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	3 保健	11 都市	17 実施手段	－	－	－
				－	－	－	－	－	－
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画目標指標	指標名		単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
施策	3	消防・救急		普通救命講習受講者数		人	1,140	1,777	2,200
施策の方向	3	救急救助活動の充実							
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり							
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり							
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり							

1	事務事業名	公共施設におけるAED設置事務事業		事務事業コード	233-01-01					
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3 健康増進課	R4 健康増進課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	公共施設利用者					特記事項		
		目的（どうしたいのか）	市民等が安心して公共施設を利用できるよう、公共施設にAEDを設置し、不測の事態に備える。							
		手段（事業内容）	市内の公共施設にAEDを設置。					R4年度 実施の方向性	完了見込	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	警防活動の充実		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	消防組合・消防団等
基本事業コード	234-01			目的（どうしたいのか）	防火力の向上を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	3 保健	11 都市	17 実施手段	－	－	－
				－	－	－	－	－	－

第６次羽曳野市総合基本計画		
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	3	消防・救急
施策の方向	4	警防活動の充実
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）

1	事務事業名		事務事業コード	
	継続・新規		法定・自治	
	担当	R3		
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）		
		目的（どうしたいのか）		
		手段（事業内容）		
	特記事項			

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	地域の自主的な防犯活動の支援		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	自治会等			
基本事業コード	241-01			目的（どうしたいのか）	地域の防犯力向上を図る。			
第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	11 都市	16 平和	17 実施手段	－	－
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
施策	4	防犯		刑法犯認知件数	件	1,672	507	480
施策の方向	1	防犯体制の充実・強化						
まちづくりの戦略	○	（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり						
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり						
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり						

1	事務事業名	歳末夜警実施事業		事務事業コード	241-01-01			
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規：継続	法定・自治：自治事務（任意のもの）	担当	R3 災害対策課	R4 災害対策課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	歳末夜警を実施している自治会等	特記事項				
		目的（どうしたいのか）	防犯活動の推進と防犯意識の向上を図る。					
		手段（事業内容）	羽曳野市・羽曳野市連合区長会・羽曳野警察署・羽曳野警察署管内防犯協議会・柏羽藤消防組合・羽曳野市消防団・大阪府議会が5つの班にわかれて、歳末夜警実施自治会等に陣中見舞い及び謝礼金の贈呈を行う。	R4年度 実施の方向性	実施			

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	防犯体制の充実・強化	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	241-02		目的（どうしたいのか）	安全な生活環境の確保を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	4	防犯
施策の方向	1	防犯体制の充実・強化
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs

11 都市	16 平和	17 実施手段	－	－	－
－	－	－	－	－	－

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）

1

事務事業名	青色回転灯防犯パトロール事業	事務事業コード	241-02-01				
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当 R3 社会教育課 R4 社会教育課

事務事業の概要	対象（誰を・何を）	児童、市民
	目的（どうしたいのか）	児童や市民の安全を確保するとともに、防犯意識の醸成を図る。
	手段（事業内容）	青色回転灯を装備した車両（以下「青パト」という。）を用いて、再任用職員等が児童の登下校時間に合わせ市内小学校の通学路などを中心に防犯パトロール活動を行うほか、災害や有害獣の出没など市民の安全が脅かされる事態において、市民に対する注意喚起活動を行う。

特記事項	
R4年度 実施の方向性	実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	防犯意識の向上		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	242-01			目的（どうしたいのか）	防犯意識の向上を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	11 都市	16 平和	17 実施手段	－	－	－
				－	－	－	－	－	－

			総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち						
施策	4	防犯						
施策の方向	2	防犯活動の推進と意識の高揚						
まちづくりの戦略		(1)羽曳野の資源を活かしたまちづくり						
	○	(2)だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり						
		(3)人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり						

1	事務事業名	防犯協議会助成事務事業	事務事業コード	242-01-01

総計に基づく事業の進捗状況 (R3年度)	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務(任意のもの)	担当	R3	災害対策課	R4	災害対策課

事務事業の概要			特記事項	
	対象(誰を・何を)	羽曳野警察署管内防犯協議会		
	目的（どうしたいのか）	羽曳野市と藤井寺市の両市管内の犯罪抑止、地域の安全なまちづくり、防犯環境整備等の活動を目的とした協議会の運営を支援し、地域の防犯力の向上を推進する。		
	手段（事業内容）	羽曳野市と藤井寺市で支出する負担金を人口割で行うとともに、羽曳野警察署管内防犯協議会補助金交付要綱に基づき特別助成金を支払う。	R4年度 実施の方向性	実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	防犯設備の充実	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	地域
基本事業コード	242-02		目的（どうしたいのか）	犯罪の抑止と発生後の早期解決を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	4	防犯
施策の方向	2	防犯活動の推進と意識の高揚
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs：11 都市 ／ 16 平和 ／ 17 実施手段 ／ － ／ － ／ － ／ － ／ － ／ － ／ － ／ － ／ －

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
防犯カメラ設置台数（累計）	台	61	211	285

1

事務事業名	防犯灯設置支援事業	
事務事業コード	242-02-01	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である
継続・新規	継続	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 災害対策課	R4 災害対策課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	防犯灯を設置及び管理する自治会等
	目的（どうしたいのか）	暗がりの少ない、明るい安全なまちづくりの推進を図る。
	手段（事業内容）	自治会等が防犯灯を新設する際に、既設の支柱等に設置する場合は1灯につき8,000円、新たに支柱を設ける場合は1灯につき10,000円を予算の範囲内で早期申請順に支給。管理している防犯灯の維持管理のための費用等に対して、1灯につき2,500円を支給。
特記事項		
R4年度 実施の方向性	実施	

2

事務事業名	防犯カメラ設置促進事業	
事務事業コード	242-02-02	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である
継続・新規	継続	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 災害対策課	R4 災害対策課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	防犯カメラを設置しようとする自治会等
	目的（どうしたいのか）	街頭犯罪等の抑止を図る。
	手段（事業内容）	自治会等が防犯カメラを設置する際の費用の一部を負担することにより、市内における防犯カメラの設置を促進する。設置に要した費用の3分の2を補助するもの。（上限200,000円／1台で1団体あたり3台を限度とする）
特記事項		
R4年度 実施の方向性	実施	

3

事務事業名	防犯設備管理事務事業	
事務事業コード	242-02-03	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である
継続・新規	継続	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 災害対策課	R4 災害対策課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市で管理する防犯灯及び防犯カメラ
	目的（どうしたいのか）	街頭犯罪抑止や暗がりの少ない安全なまちづくりの推進。
	手段（事業内容）	市で設置した防犯灯及び防犯カメラの適切な維持管理のため、電気料金や電柱使用料の支払い並びに修繕等を行う。
特記事項		
R4年度 実施の方向性	実施	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	消費者対策相談体制の充実			基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	251-01				目的（どうしたいのか）	消費者被害を最小限に抑える。

関連SDGs						
10 不平等	12 生産と消費	16 平和	17 実施手段	－	－	
－	－	－	－	－	－	

第６次羽曳野市総合基本計画		
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	5	消費生活
施策の方向	1	消費者保護の推進
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）

1			
事務事業名	消費生活相談事業	事務事業コード	251-01-01
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規	継続
法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 産業振興課 / R4 産業振興課

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	羽曳野市民	
目的（どうしたいのか）	安全で安心な消費生活の実現	特記事項：
手段（事業内容）	羽曳野市消費生活センターを設置し、市民から寄せられる消費者トラブルの相談対応を行う。	R4年度 実施の方向性：実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	消費者利益の擁護		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	251-02			目的（どうしたいのか）	消費者利益の擁護を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	
施策	5	消費生活	
施策の方向	1	消費者保護の推進	
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり	
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり	
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり	

関連SDGs

10 不平等	12 生産と消費	16 平和	17 実施手段	－	－
－	－	－	－	－	－

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
量目調査における正量率	%	97.9	98.0	98.0

1

事務事業名	商品量目調査・立ち入り検査事務事業	事務事業コード	251-02-01

総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3	産業振興課	R4	産業振興課

事務事業の概要		
	対象（誰を・何を）	羽曳野市民
	目的（どうしたいのか）	消費者利益の確保を図る
	手段（事業内容）	羽曳野市消費者団体連絡協議会の協力を得て、市内スーパーで販売されている生活物資の内容量を調査し、適正な計量が実施されているかの実態調査を行う。

特記事項	
R4年度 実施の方向性	実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	消費者意識の啓発		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	252-01			目的（どうしたいのか）	消費者被害やトラブルを未然に防ぐ。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	10 不平等	12 生産と消費	16 平和	17 実施手段	－	－
				－	－	－	－	－	－

				指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画 目標指標	消費者意識の啓発に係る出前講座の実施回数	回	5	7	15
施策	5	消費生活						
施策の方向	2	消費者意識の啓発						
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり						
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり						
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり						

1		
事務事業名	消費啓発出前講座事業	事務事業コード 252-01-01
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規：継続 / 法定・自治：自治事務（任意のもの） / 担当 R3：産業振興課 / R4：産業振興課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	主に羽曳野市在住の高齢者	特記事項
目的（どうしたいのか）	消費者被害の発生を未然に防止する	
手段（事業内容）	老人クラブや自治会などの地域の集まりに出向き、消費啓発出前講座を行う	R4年度 実施の方向性：実施

2		
事務事業名	消費者セミナー事業	事務事業コード 252-01-02
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	― 達成・終了	継続・新規：継続 / 法定・自治：自治事務（任意のもの） / 担当 R3：産業振興課 / R4：産業振興課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	羽曳野市在住、在勤の方	特記事項
目的（どうしたいのか）	消費者トラブルの防止策、対応策を学び安心して生活を送れるようにする。	
手段（事業内容）	司法書士会や関連機関に講師を依頼し、市民に法的な知識や専門知識を身につけていただくため、消費者トラブルの防止策、対応策についてセミナーを開催する。	R4年度 実施の方向性：―

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	防疫・感染症対策	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	261-01		目的（どうしたいのか）	健康で快適な生活環境を確保する。

第６次羽曳野市総合基本計画

関連SDGs					
2 飢餓	3 保健	4 教育	6 水・衛生	7 ｴﾈﾙｷﾞｰ	9 ｲﾝﾌﾗ・産業
11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	17 実施手段

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	6	環境衛生
施策の方向	1	自然環境の保全
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）

1		
事務事業名	害虫等対策事業	
事務事業コード	261-01-01	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である
継続・新規	継続	
法定・自治	自治事務（任意のもの）	
担当	R3 環境衛生課	R4 環境衛生課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	一般市民	
目的（どうしたいのか）	衛生害虫及び不快害虫の抑制及び駆除を行うことにより、公衆衛生の向上を図り、健康で快適な生活環境を確保する。	
手段（事業内容）	公共用地や水路等に不快害虫抑制剤・害虫駆除液の散布を行う。	
特記事項		
R4年度 実施の方向性	実施	

2		
事務事業名	飼犬登録及び狂犬病予防事務事業	
事務事業コード	261-01-02	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である
継続・新規	継続	
法定・自治	自治事務（義務的なもの）	
担当	R3 環境衛生課	R4 環境衛生課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	犬を飼っている市民	
目的（どうしたいのか）	飼い犬登録率・狂犬病予防注射接種率の向上を目指すと共に、狂犬病に感染しないように理解と予防に取り組む。	
手段（事業内容）	市内獣医師と委託契約し、市内40箇所での年1回の集合予防注射実施によって、各地域ごとに飼い犬登録と狂犬病予防注射の接種がしやすい環境を作って目的達成に取り組んでいる。	
特記事項		
R4年度 実施の方向性	実施	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	公衆衛生の充実		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	261-02			目的（どうしたいのか）	保健衛生の向上上と生活環境の改善を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	2 飢餓	3 保健	4 教育	6 水・衛生	7 ｴﾈﾙｷﾞｰ	9 ｲﾝﾌﾗ・産業
				11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	17 実施手段

項目		内容	総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち						
施策	6	環境衛生						
施策の方向	1	自然環境の保全						
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり						
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり						
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり						

1				
事務事業名	共同浴場管理運営事務事業	事務事業コード	261-02-01	
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B　概ね順調である	継続・新規：継続	法定・自治：自治事務（任意のもの）	担当 R3：環境衛生課　R4：環境衛生課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	市民	特記事項	令和4年度末で廃止予定
	目的（どうしたいのか）	保健衛生の向上及び生活環境の改善を図る。		
	手段（事業内容）	施設のある地域町会に指定管理者として管理運営を委託し、利用者へのサービス向上を図る。	R4年度 実施の方向性	完了見込

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	公害等対策	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	261-03		目的（どうしたいのか）	公害の発生を防止し、安全・安心な生活環境を確保する。

第６次羽曳野市総合基本計画		
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	6	環境衛生
施策の方向	1	自然環境の保全
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs: 2 飢餓 / 3 保健 / 4 教育 / 6 水・衛生 / 7 ｴﾈﾙｷﾞｰ / 9 ｲﾝﾌﾗ･産業 / 11 都市 / 12 生産と消費 / 13 気候変動 / 14 海洋資源 / 15 陸上資源 / 17 実施手段

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
市民からの公害苦情解決率	%	87.0	91.4	92.0

1		
事務事業名	環境調査・監視事務事業	事務事業コード 261-03-01
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規: 継続 / 法定・自治: 自治事務（義務的なもの） / 担当: R3 環境衛生課 R4 環境衛生課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	羽曳野市域の環境（水・大気・騒音等）	特記事項
目的（どうしたいのか）	日常生活の住環境のために大気、河川水質、騒音の状況を監視し、被害・異常発生の未然防止に努める。	
手段（事業内容）	市域では府の環境監視を行う観測定点がないため、人への健康被害や動植物への影響など環境被害が生じないよう河川水質(5水系、5定点)、大気質(一般環境DXN、2地点)、環境騒音・自動車騒音面的評価(幹線沿道4定点、一般地域23定点)での状態を通年に監視する。	R4年度 実施の方向性: 実施

2		
事務事業名	環境相談・指導事業	事務事業コード 261-03-02
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A 順調である	継続・新規: 継続 / 法定・自治: 自治事務（義務的なもの） / 担当: R3 環境衛生課 R4 環境衛生課
事務事業の概要 対象（誰を・何を）	市民相談	特記事項
目的（どうしたいのか）	生活環境の保全、向上、及び、地域の美化推進を図ることにより住み良いまちづくりを進める。	
手段（事業内容）	市民からの相談に対するアドバイス、工場・事業場に対する指導等。	R4年度 実施の方向性: 実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	美化活動の推進	基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	262-01		目的（どうしたいのか）	良好な生活環境の保全を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	6	環境衛生
施策の方向	2	環境美化の推進
まちづくりの戦略	○	（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
		（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs

2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	ｴﾈﾙｷﾞｰ	9	ｲﾝﾌﾗ・産業
11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）
環境保全・美化活動の推進に満足している市民の割合	%	20.5	16.2	25.0

1	事務事業名	石川クリーン作戦事業	事務事業コード	262-01-01				
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当 R3 環境衛生課 R4 環境衛生課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	石川河川流域、及び、流域住民					特記事項
		目的（どうしたいのか）	河川流域の水質向上及び水環境の改善を通じて流域住民の意識向上を図る					
		手段（事業内容）	官民共同で河川流域の清掃。					R4年度 実施の方向性：実施

2	事務事業名	まちかど清掃事業	事務事業コード	262-01-02				
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当 R3 環境衛生課 R4 環境衛生課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	羽曳野市域					特記事項
		目的（どうしたいのか）	公共施設周辺のポイ捨てゴミの清掃を行うことにより、環境美化の啓発を行う。					
		手段（事業内容）	市職員による駅前及び公共施設周辺の清掃活動					R4年度 実施の方向性：実施

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼　基本事業シート】

基本事業名	環境教育の推進		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	263-01			目的（どうしたいのか）	環境問題に対する意識の高揚を図る。
第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	2 飢餓、3 保健、4 教育、6 水・衛生、7 ｴﾈﾙｷﾞｰ、9 ｲﾝﾌﾗ・産業、11 都市、12 生産と消費、13 気候変動、14 海洋資源、15 陸上資源、17 実施手段	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち	総合基本計画目標指標		
施策	6	環境衛生			
施策の方向	3	環境教育の推進			
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり			
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり			
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり			

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）

1	事務事業名	環境教育推進事業		事務事業コード	263-01-01					
	総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3 環境衛生課	R4 環境衛生課
	事務事業の概要	対象（誰を・何を）	羽曳野市域の小学生					特記事項		
		目的（どうしたいのか）	環境教育の一環として、エネルギーと環境との関わりを考える授業や、水生生物とのふれあいを通し、環境について関心を喚起し美化の推進につなげる。							
		手段（事業内容）	関西電力㈱協力による「環境教育授業」、大阪府石川河川公園との共催事業の「水辺の観察会」					R4年度 実施の方向性	実施	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	**ごみの減量化推進**		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	271-01			目的（どうしたいのか）	ごみ減量化に対する意識の高揚を図る。

第６次羽曳野市総合基本計画		
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	7	ごみの減量化と再資源化
施策の方向	1	ごみの減量化の推進
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
		（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs											
2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	ｴﾈﾙｷﾞｰ	9	ｲﾝﾌﾗ・産業
11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

総合基本計画目標指標	指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
	市民ひとり一日あたりの家庭系可燃ごみの排出量	g	574	551	540

1							
事務事業名	**生ごみ処理機購入助成事業**	**事務事業コード**	**271-01-01**				
継続・新規	終了	法定・自治	自治事務（任意のもの）	担当	R3		
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	生ごみ処理機を購入した住民				特記事項	
	目的（どうしたいのか）	ごみの減量化と再資源化を図る。					
	手段（事業内容）	生ごみ処理機を購入した住民に対し費用の一部を助成する。					

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	ごみの再資源化の推進		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民
基本事業コード	272-01			目的（どうしたいのか）	資源循環型社会の形成に貢献する。
第６次羽曳野市総合基本計画			関連SDGs	2 飢餓 3 保健 4 教育 6 水・衛生 7 ｴﾈﾙｷﾞｰ 9 ｲﾝﾌﾗ・産業 11 都市 12 生産と消費 13 気候変動 14 海洋資源 15 陸上資源 17 実施手段	
施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち			
施策	7	ごみの減量化と再資源化			
施策の方向	2	ごみの再資源化の推進			
まちづくりの戦略		(1)羽曳野の資源を活かしたまちづくり			
		(2)だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり			
		(3)人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり			

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度 策定時（総計）	R2年度 現状値（総計）	R7年度 目標（総計）
資源化率	%	10.3	9.1	11.0

1							
事務事業名	ペットボトル回収事業		事務事業コード	272-01-01			
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当 R3 環境衛生課 R4 環境衛生課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	羽曳野市域から排出されるペットボトル			特記事項		
	目的（どうしたいのか）	ごみの減量化及び再資源化を図る。					
	手段（事業内容）	公共施設や地域集会所等に専用回収容器を設置し、市内から排出されるペットボトルの回収を行う。			R4年度 実施の方向性	実施	

2							
事務事業名	古紙回収助成事業		事務事業コード	272-01-02			
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	B	概ね順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当 R3 環境衛生課 R4 環境衛生課
事務事業の概要	対象（誰を・何を）	古紙等を回収し再生業者に引き取り依頼をしている自治会、町会等			特記事項		
	目的（どうしたいのか）	ごみの減量化及び再資源化を図る。					
	手段（事業内容）	古紙等を回収し再生業者に引き取り依頼をしている自治会、町会等に対し助成金を交付する。			R4年度 実施の方向性	実施	

◎ 令和 4 年度実施計画シート【兼 基本事業シート】

基本事業名	廃棄物の適正な処理		基本事業の概要	対象（誰を・何を）	市民・環境事業組合等
基本事業コード	273-01			目的（どうしたいのか）	清潔で快適な生活環境を確保する。

第６次羽曳野市総合基本計画

施策目標	2	地域がつながり安全で心安らぐまち
施策	7	ごみの減量化と再資源化
施策の方向	3	効率的なごみ処理方法の検討
まちづくりの戦略		（1）羽曳野の資源を活かしたまちづくり
	○	（2）だれもが安心・安全に暮らせるまちづくり
		（3）人口減少下の活力と成長に向けたまちづくり

関連SDGs

2	飢餓	3	保健	4	教育	6	水・衛生	7	ｴﾈﾙｷﾞｰ	9	ｲﾝﾌﾗ・産業
11	都市	12	生産と消費	13	気候変動	14	海洋資源	15	陸上資源	17	実施手段

総合基本計画目標指標

指標名	単位	H28年度策定時（総計）	R2年度現状値（総計）	R7年度目標（総計）

1

事務事業名	ごみ収集事業			事務事業コード	273-01-01					
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 環境衛生課	R4 環境衛生課	

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	一般家庭	
目的（どうしたいのか）	一般廃棄物の排出を抑制し、再利用を促進するとともに、一般廃棄物の適正な処理を行い生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	特記事項：
手段（事業内容）	市内の家庭から発生する一般廃棄物（ごみ）を業務委託により収集及び運搬を行う。	R4年度 実施の方向性：実施

2

事務事業名	し尿収集事業			事務事業コード	273-01-02					
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 環境衛生課	R4 環境衛生課	

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	一般市民	
目的（どうしたいのか）	一般廃棄物の排出を抑制し、再利用を促進するとともに、一般廃棄物の適正な処理を行い生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	特記事項：
手段（事業内容）	市内の家庭から発生する一般廃棄物（し尿）を業務請負により収集及び運搬を行う。	R4年度 実施の方向性：実施

3

事務事業名	柏羽藤環境事業組合負担金事務事業			事務事業コード	273-01-03					
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 環境衛生課	R4 環境衛生課	

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	一般廃棄物（家庭系・事業系・し尿）	
目的（どうしたいのか）	一般廃棄物の適正な処理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	特記事項：
手段（事業内容）	市内及び市内事業所から排出された一般廃棄物の中間処理及び最終処分を近隣3市（柏原市・羽曳野市・藤井寺市）で構成する一部事務組合で処理を行い、搬入量に応じた負担金を各市から支出し、適正で効果的な廃棄物の処理を行う。	R4年度 実施の方向性：実施

4

事務事業名	水銀等使用廃製品の分別収集事業			事務事業コード	273-01-04					
総計に基づく事業の進捗状況（R3年度）	A	順調である	継続・新規	継続	法定・自治	自治事務（義務的なもの）	担当	R3 環境衛生課	R4 環境衛生課	

事務事業の概要		
対象（誰を・何を）	一般家庭	
目的（どうしたいのか）	羽曳野市でいきいきと安心して暮らせる環境を整える。	特記事項：
手段（事業内容）	法の求めにより、家庭から排出される一般廃棄物のうち、水銀等使用廃製品を分別収集する。	R4年度 実施の方向性：実施